

第2回 現地活動報告(日程 2011.3.19~20)

株式会社危機管理教育研究所

首記につきまして、皆様の善意の品を下記の通り持参致しましたのでご報告申し上げます。

記

1. 日程	平成 23 年 3 月 19 日(土)~20日(日)	
2. 実施	危機管理教育研究所(日本助産師会、NPO 愛知ネット、NPO 国境なき技師団、株式会社 Y エンジニアリング、WASEND、北川工業株式会社、株式会社谷沢製作所、株式会社クニザキ様他との連携・ご支援にて実施)	
3. 行程	<p>今回の搬送ではトラックの手配が困難であり、様々な配送会社や宅配会社から被災地への配送を断られました。そのような中、赤帽さんだけが快くお引き受けしてくださいました。第2便を搬送できたのは赤帽さんのお蔭です。困ったときに手を差し伸べてくださる方々を忘れずにいたいと思います。(放射能汚染などの理由により断られる輸送会社やレンタカー会社が多いのは衝撃でした。)</p> <p>■往路</p> <p>11:20 本牧出発 12:30 東北道走行 ※本日12:00より通行制限解除 13:00 蓮田 SA ⇒GSは一版車の行列で給油 NG 佐野 SA ⇒同上 14:30 上河内 SA 給油 16:00 安達太良 SA 給油 17:00 菅生 PA GS休業 18:00 鶴巣 PA 同上 18:40 長者ヶ原 SA ガソリン売り切れ 19:30 前沢 SA 給油 19:55 水沢 ICより一般道(R343)へ 21:00 陸前高田市に入る 21:50 米崎小学校着 22:30 米崎小学校発 23:10 大船渡市役所着</p> <p>■復路</p> <p>24:20 大船渡市役所発 01:30 東北道走行(水沢IC~) 02:00 藤沢 SA 給油 04:30 那須高原 PA 給油 05:30 上河内 SA 給油 10:10 解散</p>	
4. 訪問先	① 陸前高田市米崎小学校 避難所(約80名収容)	⇒数日前に自衛隊が10t車で食料やミルク、毛布を配布してくれたのでさしあたって必要なものは足りている旨電気も通っている 第二段階に入ったので、倒壊した自宅周辺を探すのに必要な用品が欲しい ⇒女性の担当者が欲しいものを選別 靴、靴下、衛生用品、下着、乾電池、防寒服、作業着等が嬉しい 心のケア活動について ⇒ありがたい。ぜひ皆さんを勇気付けてほしい ⇒大船渡周辺の治安が非常に悪くなっているため夜間の行動はしないほうが良い(陸前高田市内を警備していた警察の情報)漂流物の物色等
	② 大船渡市役所	災害対策本部に救援物資を持参 救援物資持参と共に、前線基地として他の避難所用の救援物資も預かっていただきました ⇒3/14~15頃希望したものが、3/18~どっと到着している 24時間体制で受け付けたが、ようやく落ち着いたので受付は8:00~20:00にさせて欲しい(職員の寝る時間が欲しい)

		⇒倉庫が満杯で、現時点では必要なものはない(置く場所がない) できれば、2週間サイクル程度で補給していただくと助かる ⇒必要とするものは、日用品や下着、衛生用品だと思う ⇒皆様の善意は忘れないし、いただけるものは受け取って将来的には備蓄倉庫を建設して、次の災害で役立てるつもりです ⇒ATM や自販機泥棒、ガソリン泥棒、強盗等が頻発している															
5. 支援品	幼児用紙おむつ(約 300)、粉ミルク(10 缶)、大人用紙おむつ(約 100)、毛布(約 50)、上着(男女各 50 程度) 防寒着(男女約 30)、下着(男性約 50、女性約 100)、マスク(10箱)、子供服(約 20)、靴下(約 50)、生理用品 おんぶ紐、タオル、靴、長靴、靴下、カイロ、手袋、さらし、電池、携帯充電器他																
6. 概況	<ul style="list-style-type: none"> ● マスコミやネットの情報によって支援物資の搬送が進み、現地の状況が刻々と変わっています ● 各施設とも第二段階(自衛隊により水と食料、毛布は確保)に入り、生活用品(下着、衛生用品や作業着、靴、電池等の日用品)が必要となっています ● 施設によって避難者の違い(男女の比率、年齢差)やインフラ(電気・水道、通信等)の復旧状況に違いがあり、必要とする支援物資も異なります ● 役所の方々も被災者でありながら 24 時間体制で被災者のサポートをされている為、疲労困憊の状況です ⇒受付時間を「80:00～20:00 にさせていただきたい」というお願いもありました ● 陸前高田市は、役所も被災(職員の半数以上が行方不明)された為、避難所のサポートが十分には行えていない状況のようです ⇒通信が途絶えてガソリンも無い為、避難所間の情報が共有できない状況です ● 津波が川を逆流して遡上した為、川岸の民家は壊滅状態で、川から少し離れた民家は被害が軽微だったといった地域もあります ⇒エリアだけで判断できない被害状況があります ● 子供の多い避難所では、アニメやお菓子、お絵かき道具等の希望が出ています ● 一部地域では、空き巣や強盗等により現地の治安が悪化しており、夜間の支援活動は厳しい状況です 																
7.通信状況	<p>1)大船渡市役所のインフラ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気は回復済 ・水道は断水 ・携帯(au)は 3/19 臨時基地局が開通 ・携帯(DoCoMo)は、3/20に臨時基地局が開通予定 <p>2)陸前高田市周辺の携帯電話電波状況(アンテナ本数)</p> <table border="0"> <tr> <td>・一関市東山町</td> <td>DoCoMo=2～3本</td> <td>au=0～1本</td> </tr> <tr> <td>・大東町(水沢～30km)</td> <td>DoCoMo=2～3本</td> <td>au=3本</td> </tr> <tr> <td>・一六町(大原)</td> <td>DoCoMo=3本</td> <td>au=3本</td> </tr> <tr> <td>・大東町</td> <td>DoCoMo=圏外</td> <td>au=圏外</td> </tr> <tr> <td>・陸前高田市</td> <td>DoCoMo=圏外</td> <td>au=0～1本または圏外</td> </tr> </table>		・一関市東山町	DoCoMo=2～3本	au=0～1本	・大東町(水沢～30km)	DoCoMo=2～3本	au=3本	・一六町(大原)	DoCoMo=3本	au=3本	・大東町	DoCoMo=圏外	au=圏外	・陸前高田市	DoCoMo=圏外	au=0～1本または圏外
・一関市東山町	DoCoMo=2～3本	au=0～1本															
・大東町(水沢～30km)	DoCoMo=2～3本	au=3本															
・一六町(大原)	DoCoMo=3本	au=3本															
・大東町	DoCoMo=圏外	au=圏外															
・陸前高田市	DoCoMo=圏外	au=0～1本または圏外															
8.活動写真	弊社にてボランティアによる仕分け作業	救援物資積み込みの様子															
																	